

AI通訳機「POCKETALK®(ポケットーク)」が プリンスホテル運営のスキー場で採用 12月20日(金)より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、12月20日(金)より、弊社のAI通訳機「POCKETALK(ポケットーク) S」が、プリンスホテルの運営する苗場スキー場や富良野スキー場など9箇所で、接客ツールとして採用されたことをお知らせいたします。

本製品は、互いに相手の言葉を話せない人同士がコミュニケーションできる双方向の音声翻訳機です。74言語に対応し、55言語では音声とテキストに、19言語ではテキストに翻訳できます(詳細はwebページの対応言語一覧を参照)。

株式会社プリンスホテル(本社:東京都豊島区南池袋一丁目16番15号 代表取締役社長:小山 正彦)は、全国で運営するスキー場で外国人利用客が増加していることを受け、サービス向上のため本製品を導入しました。リフト券カウンターや診療所、併設のホテルで利用するほか、スタッフがパトロールの際に携行します。

弊社では、「言葉の壁をなくす」というミッションの実現を目指し、今後も多くの企業様を通じて、本製品の提供を広げて参ります。



Prince

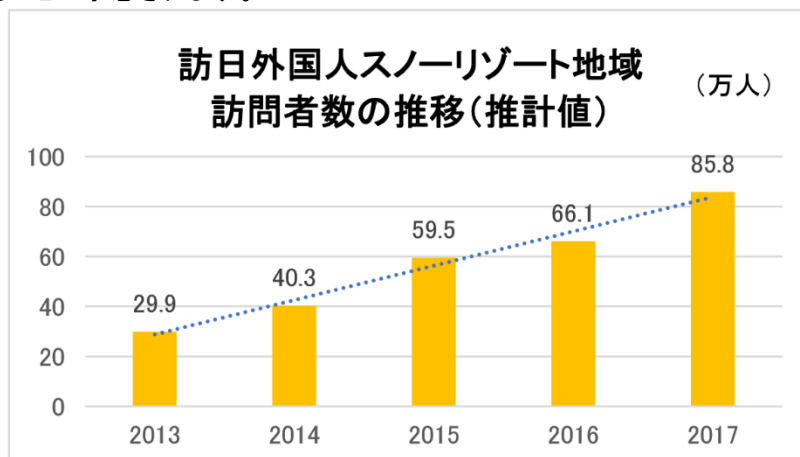
Hotels & Resorts



【 スノーリゾート地域を訪れる外国人観光客、5年間で約2.9倍に 】

観光庁が平成31年に開催した「スノーリゾート地域の活性化推進会議」の資料「今後の取組の方向性について(案)」によると、訪日外国人のスノーリゾート地域訪問者数は年々増加しており、2017年では85.8万人を記録し、5年間で約2.9倍になりました。

スノースポーツを目的としたインバウンド観光客が増加基調にある中、スキー場などの施設では、今後ますます多言語での対応が求められることが予想されます。



出典:観光庁 スノーリゾート地域の活性化に向けて 平成31年「今後の取組の方向性について(案)」を元に作成

【「ポケットーク」とは】

ソースネクストの「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。74言語に対応し、55言語で音声とテキストに、19言語でテキストに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界133の国と地域で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし」で、買ってすぐ使えます。

最新版の「ポケットークS」では、搭載したカメラで文字を撮影すると自動で55言語を認識して翻訳したり、旅行中心の6シーンでAIを相手に会話レッスンができるなど、多彩な機能を名刺サイズのボディに満載しています。2017年12月の発売以来、「ポケットーク」シリーズ(初代および「ポケットーク W」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2019年12月9日時点で60万台を突破、11月度の音声翻訳機カテゴリにおける月間販売台数シェアは、90.9%となりました。



「POCKETALK(ポケットーク) S」

製品プレスリリース

「ポケットーク W」:https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

「ポケットーク S」:https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2019/2019110703

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>

【株式会社プリンスホテル】

- 会社名 : 株式会社プリンスホテル
- 本社所在地 : 東京都豊島区南池袋一丁目 16 番 15 号
- 詳細 : <https://www.princehotels.co.jp/>
- 導入場所 : 計 9 箇所
富良野スキー場、雫石スキー場、六日町 八海山スキー場、かぐらスキー場、苗場スキー場、妙高 杉ノ原スキー場、志賀高原 焼額山スキー場、軽井沢プリンスホテルスキー場、万座温泉スキー場

コピーライト表記について

- 製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)